学校番号	1008

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の地理総合（帝国書院）						
副教材等	新詳高等地図（帝国書院） 最新地理図表 GEO（第一学習社） 「新地理の研究 標準編」（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人間の経済活動や文化活動の地域的展開について深く学びます。世界各地を比較検討し、その特殊性や共通性を学び、国際人としてのものの見方や考え方の構築に役立てましょう。様々な地域の人々の活動を自分のこととして置き換え、思考・判断するように努めましょう。また、系統的な地理をバランスよく学び、世界各地の様子を把握、地球的課題とその解決方法を考察しましょう。地域調査の手法を用いながら自然環境と防災について日本の様子を中心に概観しましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】
地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に、各分野で見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解する。 技能：地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。〃	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地図や地理情報システムでとらえる時代	1. 地図や地理情報システムと現代社会 ○地球儀と地図 ○地図と地理情報システム 2. 結びつきを深める現代社会 ○現代世界の国家と領域	a:地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解している。 a:地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取る技能や、地図や地理情報システムを利用する技能を身につけている。 a:世界を構成する国家の領域の定め方や特徴について、日本の領域・領土との関連で理解し、国家の領域の特徴を見いだすための読図の技能を身につけている。 b:各種の地図にはどのような特徴があるのか、また地図や地理情報システムはどのように利用できるのか、国家の領域はどのように定められており、どのような領土問題があるのかについて、地図を通して多面的・多角的に考察し、表現している。 c:目的に応じた地図や地理情報システムの利活用の方法、国家の領域の定め方や領土問題について、地図を通して主体的に追究し、課題を見いだしている。	○定期考査 ○小テスト	○定期考査 ○ワーク ○レポート	○発問・ペアワーク ○レポート ○ワーク ○ノート ○発表

1学期	国際理解と国際協力	1．生活文化の多様性と国際理解 ○生活文化の多様性 ○世界の地形と人々の生活 ○多様な生活文化と地理的環境 （地誌：東アジア～オセアニア） ○世界の宗教・民族・言語と人々の生活	a：世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解している。 世界の生活文化の多様性の背景となるものや、世界の生活文化の相互関係を見いだすための、地理的見方・考え方を身につけている。 b：地形とその発展、歴史、人の移動、他地域との結びつきに着目しながら、世界の生活文化の多様性がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現できている。 c：世界の多様な生活文化を尊重し，共生を図っていくことについて，主体的に追究し，課題を見いだしている。	○定期考査 ○小テスト	○定期考査 ○ワーク ○レポート	○発問・ペアワーク ○レポート ○ワーク ○ノート ○発表

2学期	国際理解と国際協力	1. 生活文化の多様性と国際理解 ○生活文化の多様性 ○世界の気候と人々の生活 ○多様な生活文化と地理的環境 （地誌：東アジア～オセアニア） 2. 結びつきを深める現代社会 ○地図から見る国内や国家間の結びつき	a：世界の多様な生活文化が，自然環境や社会環境を背景に，互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解している。 a：世界の生活文化の多様性の背景となるものや，世界の生活文化の相互関係を見いだすための，地理的見方・考え方を身につけている。 a：地図を通して世界の国々の結びつき方，交通，通信，人の移動の特徴を理解し、それらを見いだすための，読図の技能を身につけている。 b：地形を踏まえて気候、産業とその発展，歴史，人の移動，他地域との結びつきに着目しながら，世界の生活文化の多様性がどのように形成されてきたのかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 b：世界の国々はどのように結びついており，どのような交通，通信，人の移動の特徴があるのかについて，地図を通して多面的・多角的に考察し，表現している。 c：世界の多様な生活文化を尊重し，共生を図っていくことについて，主体的に追究し，課題を見いだしている。 c：世界の国々の結びつき方，交通，通信，人の移動の特徴について，地図を通して主体的に追究し，課題を見いだしている。	○定期考査 ○小テスト	○定期考査 ○ワーク ○レポート	○発問・ペアワーク ○レポート ○ワーク ○ノート ○発表

2学期	国際理解と国際協力	1. 生活文化の多様性と国際理解 ○生活文化の多様性 ○世界の産業と人々の生活 ○多様な生活文化と地理的環境 （地誌：東アジア～オセアニア） 2. 地球的課題と国際協力 ○複雑に絡み合う地球的課題 ○食糧問題 ○資源・エネルギー問題 ○地球環境問題	a：世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解している。 a：世界の生活文化の多様性の背景となるものや、世界の生活文化の相互関係を見いだすための、地理的見方・考え方を身につけている。 a：地球的課題が生じている場所や要因，課題どうしが相互に関係し合っていることを理解し、それらを見いだすための，地理的見方・考え方を身につけている。 b：地形・気候を踏まえて、産業とその発展、歴史、人の移動、他地域との結びつきに着目しながら、世界の生活文化の多様性がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現できている。 b：地球的課題がどこで，どのように生じているのか，解決のためにどのような取り組みがなされているのかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：世界の多様な生活文化を尊重し、共生を図っていくこと、持続可能な開発を実現するために必要な取り組みや国際協力のあり方について、主体的に追究し、課題を見いだしている。	○定期考査 ○小テスト	○定期考査 ○ワーク ○レポート	○発問・ペアワーク ○レポート ○ワーク ○ノート ○発表

3学期	国際理解と国際協力／持続可能な地域づくりと私たち	1. 地球的課題と国際協力 ○複雑に絡み合う地球的課題 ○人口問題 ○都市居住問題 ○感染症・衛生問題 2. 自然環境と防災 ○日本の自然環境 ○地震・津波や火山活動による災害と防災 ○気象災害と防災 ○自然災害への備え 3. 生活圏の調査と地域の展望	a:地球的課題が生じている場所や要因，課題どうしが相互に関係し合っていることを理解し、それらを見いだすための，地理的見方・考え方を身につけている。 a:自然災害が生じる場所と要因，日本の自然災害の特徴，生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを理解し、それらを見いだすための，地理的見方・考え方を身につけている。 b:地球的課題がどこで，どのように生じているのか，解決のためにどのような取り組みがなされているのかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 b:どのような自然災害がどのような場所で生じるのか，日本の自然災害にはどのような特徴があるのか，どのような防災・減災への取り組みがなされているのかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:持続可能な開発を実現するために必要な取り組みや国際協力のあり方について，主体的に追究し，課題を見いだしている。 c:自然環境には災害と恩恵の両側面があり，人々が生活していくうえで必要な防災・減災に向けた備えについて，主体的に追究し，課題を見いだしている。	○定期考査 ○小テスト	○定期考査 ○ワーク ○レポート	○発問・ペアワーク ○レポート ○ワーク ○ノート ○発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度